(様式)

愛知県子ども会活動事例応募用紙

市町村名	知多市	子ども会を	長浦	子ども会	
活動名	図地域との交流 スポーツ活動 仲間づくり・技術習得 遊び体験 自然体験 異年齢交流 (主な該当項目にV点を記入してください) (事業名: 桜まつり)				
活動の内容	毎年4月の第1日曜日に行われる長浦地区の桜まつりに子ども会として参加します。 知多市長浦には50年以上前から桜の並木道があります。その満開の桜の下をハッピ姿の子どもたちが地区のみなさんとお神輿を引いて練り歩きます。 そのあとはお昼御飯を食べながら、区が呼んで下さった和太鼓を鑑賞して、ビンゴゲーム、菓子まきで盛り上がります。				
日時	平成 30 年 4 月 1 日(時間 9 時 00 分~14 時(_ /		神社、公民的 地区一帯	館
予 算	60, 00	90円 参加	人数 子ど	も100名	大人 40 名
実施しているというでは、いいとのでは、いいとのでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、でき、できる。	この地区は知多市内でも比較的新しい地区のため古くから続くお祭りがなく、 地区で一番盛大なこの桜まつりに参加させてもらえることはとても光栄です。 子どもたちがお祭りの雰囲気を楽しんで「わっしょいわっしょい」と声を掛け合ってる姿はほほえましく思います。 普段はあまり交流のない地区の年配の方たちと一緒にお神輿を引いて歩ける所がとてもいいです。 拍子木の打ち方や太鼓の叩き方など教えてもらえる機会はなかなかなく子どもたちにとってもいい勉強の場になっていることと思います。				
子どもたちの 成長ぶりや心 の変化や(感 想)等	お神輿は地区内を練り歩く時は車輪の付いた台の上に置き引っ張ります。 しかし神社から出発する時と帰ってくる時は、お神輿を6年生が直接肩に担ぎます。 大人でも大変な重さなのでしんどそうな顔を見せますが、1年生から参加した 子どもたちが6年経ちお神輿を立派に担いでいる姿は凛々しく格好良いです。				



